

第37号

みずき野町内会だより

http://www.mizukino-chonaikai.org/
e-mail: mizukino200902@jcom.home.ne.jp

2021年11月25日(木)
発行人
守谷すみずき野 5-3-4
みずき野町内会
会長 山下 勝博

みずき野集会所
TEL/FAX 0297-48-2971



夕涼み会

8月21日(土)
13:00~20:00

「芝生ひろば」開放祭



13時30分 昼の部

よるジャズコンサートが開催されました。

演奏は子ども向けジャズと大人向けジャズの二部構成で 13:30~20:00 まで途中休憩を入れながら実施されました。みずき野ひろばでは、ヨーヨー釣り・スーパーボールすくい・金魚すくい・ザリガニ釣りなどが準備

前日から茨城県でも国からの緊急事態宣言が適用されるようになりましたが、コロナ禍でストレスが溜まっている住民の皆様にも少しでもストレス解消をしてもらおうと感染対策(マスクの使用、飲食の禁止など)と熱中症対策(ミストの設置)をしっかりとした中で夕涼み会が開催されました。

整地したみずき野ひろば横を「芝生ひろば」と命名、利用開放記念としてプロ演奏家に



17時30分 夕方の部

され子ども達は大いに楽しんでいました。

久しぶりのイベントでしたので大勢の人がみずき野ひろば・芝生ひろばを埋め尽くしていました。暑さにもかかわらず第1部にもたくさんの方が集まりましたが、日差しが落ちた第2部には約150人も集まるほどの人気でした。生演奏を



19時30分 夜の部

堪能したあとの皆さんは、余韻を残しながら自宅へ帰っていきました。

(広報委員)



14: kanaさん



15: Yukiさん



16: aikoさん



みずき会・各サークルのボランティアの皆さんによる会場設置



防災訓練

10月3日(日)
9:00~11:30

10月3日(日)午前9時、数発の打ち上げ花火を防災合図に防災訓練が開始されました。みずき野には各丁目ごとに自主防災隊が編成されて活動しております。今回は、1・2・8丁目の3つの丁目の様子をご紹介します。(広報委員)

一丁目 自主防災隊

当日の1丁目参加防災隊員数は14名。最初に手分けをして安否確認を行った結果、白布掲示率は91%でした。防災倉庫内の資機材の確認・整理は先月行なっていたので、今回は発電機、投光器などの稼働点検を重点的に行いました。防災倉庫内の資機材見学会には8人の住民が参加されました。うれしいことに小学生2名の参加があったほか、有益なスキルを持った方が新たに自主防災隊に加わっていただけることになりました。この機会に住民の方とお話が出来たのがとても良かったです。皆さん、いざという時は皆で協力し合わないといけないと思っています。(リーダー 藤井)



白布の確認

安否確認の集計

見学会の参加受付

機器の稼働点検

二丁目 自主防災隊

自主防災隊リーダーである奥谷さんの呼び掛けで2丁目の住民を対象とした資機材の展示見学会が中央公園の集会所横にある2丁目防災倉庫前で行われました。参加した住民は16名(防災隊員は11名)でした。防災倉庫内にある資機材をすべて出して展示と点検確認をしました。17名の自主防災隊は、大災害発生時に住民の方々に少しでもお役に立ちたいと集まって活動しています。特にケガ人や支援が必要な方の早期発見をするために安否確認の巡回をしますが、近隣住民の助け合いが第一です。(リーダー 奥谷)



資機材の確認と点検

自主防災隊委員の皆さん

八丁目 自主防災隊

8丁目のあんず公園には自主防災隊の方々や8丁目住民の方々合わせて40人ほどに集まって頂きました。安否確認は9時15分スタートし無事終了しましたが、久しぶりに使うトランシーバーの調子が上がらず本部との連絡に少し手間取ってしまいました。こうして実際に使って確認し改善して行くことが大事ですね。その後、防災倉庫から、収納されている防災備品全部を出して住民の方々に見学して頂きました。見るいろいろな防災備品がよくこんなに入っていたんだと驚かれておりました。しまう時は事前に撮影した倉庫内の写真を確認しながら無事綺麗に収まりました。コロナ禍が収まればいずれここに用意してある道具等を実際に使って体験して頂きたいと思っています。(リーダー 寺村)



参加者への説明

整頓された倉庫内



みずき野秋を楽しむ会

10月16日(土)
10:00~17:00

爽やかな秋の季節を迎えましたが、コロナ感染拡大で自由な行動ができない状況が長く続いていることを考慮し、少しでも住民のストレスを和らげようとの思いから、みずき野町内会の企画により「秋を楽しむ会」が10月16日(土)開催されました。



敬老祝い記念品の配布



ばかた体操の紹介

メインイベントは、プロ演奏家による和楽器三重奏・クラシック五重奏でしたが、みずき野朝市、敬老祝いも兼ねたイベントであり、子供ひろばもオープンされました。また、芝生ひろばを利用して「ばかた体操指導」も行われました。

当日は、一時小雨がぱらつく場面もありましたが総じて曇りの天気ですべてのイベントが無事実施されました。

会場となったみずき野ひろば周辺、集会所前、中央公園にはたくさんの子供たちの姿が目立ちました。

(広報委員)



和楽器三重奏による演奏

クラシック五重奏による演奏

朝市と子どもひろば

第8回 みずき野寄席

10月18日(月) 13:00~15:00
みずき会主催 於:守谷市中央公民館



桂 伸衛門

10月18日(月)は、天候にも恵まれ会場の中央公民館には、みずき会会員と非会員を含め約130名の参加がありました。みずき野寄席は今年で通算8回目となります。演者はみずき野ではすっかりお馴染みの桂伸衛門さんで、開演に先立ち伸衛門さんから「昨年5月に真打に昇進することができたのも、みずき野の皆さんのお蔭です」と冗談交じりで挨拶いただいたときには大きな拍手が起きました。最初の演目は、「与太郎」と「泥棒」の2話。休憩後には、新作の「マスクの女」と古典の「岸柳島」の2話で、どの演目も笑い声が絶えませんでした。落語の後には、「おてもやん」の踊りも披露され、いつもながらの芸達者振りで観客を魅了していました。帰りには、わざわざ玄関口で伸衛門さんが見送っていただきました。



(みずき会会長 小田部 和夫)





爽やかな秋晴れの ハロウィンパレード

10月28日(木)



みずき野幼稚園の恒例のハロウィンパレードが 10月 28 日 (木) に開催されました。午前 10 時 45 分から園児たちが園庭を出て近隣を回りました。コロナ対策のため戸別訪問は行わず、中央公園やさくらの杜公園を歩き回りました。当日は風もなく暖かな快晴に恵まれ、可愛く仮装した園児たちは、思い思いのキャラクターになりきり元気いっぱいパレードを楽しんでいました。
(広報委員)



公園では、先生方や保護者が、やって来る園児たちを待っていて、一人ひとりにハロウインの挨拶をしてお菓子を手渡していました。

集会所の前では、町内会のボランティアのお姉さまたちがお菓子を準備して園児たちを待っていました！

「Trick or Treat !」

「Happy Halloween !」



先生方も、保護者も、ボランティアのお姉さまたちも、園児たちと一緒にハロウィンを楽しんでいました。



11月13日(土)雲ひとつない秋晴れの下で、「みずき野リンリン健康フェスタ」が開催されました。9時から芝生広場で開会式が行われ参加者全員でラジオ体操をしたあと、玉入れ競技を全員で楽しみました。

今年は、恒例のウォーキング大会もこの行事の中で同時開催されました。ソフトボール、玉入れ、体力測定、輪投げ、ボッチャ、スポーツ雪合戦、など多彩な種目が準備され、多数の参加者がそれぞれの好みの競技に

参加し楽しんでいました。ウォーキングコース途中にある郷州里山ではお茶のサービスをゆっくり楽しむ姿も見られました。第一調整池で行われたソフトボール大会では高齢者に交じって中学生も参加して熱戦が繰り広げられていました。

芝生ひろばでは、学生プロジェクトによる指導の下で「スポーツ雪合戦」が行われ子どもたちに大人気でした。赤、白の玉入れ用のボールを使って2チームに分かれて投げ合う競技ですが、競技に熱中する元気な子供たちの姿が微笑ましく感じました。(広報委員)



編集後記

コロナに翻弄された今年もふと気づくと師走がすぐ目の前です。感染者数が激減して緊急事態宣言が解除され、気持ちが少し穏やかになりました。まだ年内は集会所の利用制限は続きますが、屋外でのイベントを中心に住民の交流の場となる町内会活動が再開されてきています。みずき野ひろばや芝生ひろばなど中核となる場所や環境が整備されてきていることはたいへん嬉しいことです。気持ちを引き締めつつも、みずき野の日常を取り戻していきましょう。(広報委員 北川道子)